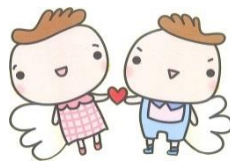


平成29年度

事業報告及び附属明細書



社会福祉法人 米原市社会福祉協議会

目 次

平成29年度 事業報告総括	1
1. 地域をつなぐ活動	2～8
(1) ニーズ・社会資源の把握と分析	2
(2) ネットワークの構築	2
(3) 相談支援	3
(4) 広報・情報発信	4
(5) 福祉活動団体支援	5
(6) 当事者団体活動支援	5
(7) 福祉サービス事業者支援	6
(8) 地域福祉活動拠点の活用	6
(9) 善意銀行	7
(10) 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金	8
2. 地域の福祉力を高める活動	9～16
(1) 小地域福祉活動の推進	9
(2) ボランティア活動の推進（ボランティアセンター）	12
(3) 福祉学習・啓発	14
(4) 福祉介護人材の育成	15
3. 暮らしを支える活動	17～37
(1) 権利擁護	17
(2) 介護保険事業	18
(3) 障がい者福祉サービス	26
(4) 子育て支援	29
(5) 放課後児童クラブ	29
(6) ファミリー・サポート・センター	31
(7) 生活応援事業（生活困窮者自立支援事業等）	32
(8) 生活福祉資金貸付制度・一時援護資金貸付事業	35
(9) 介護予防事業	35
(10) その他の生活支援	36
4. 災害に強いまちづくり活動	38～40
(1) 災害支援体制の構築	38
(2) 小地域における災害対策支援	38
(3) 災害ボランティアセンターの設置運営	40
(4) 福祉避難所の運営体制整備	40
5. 推進体制の充実・強化	41～43
(1) 評議員会・理事会の運営	41
(2) 情報公開と監査機能の充実	41
(3) 会員・会費制度のみなおし	42
(4) 財政の健全化	42
(5) 各種積立金の適正化	42
(6) 人材育成・活用システムの確立	43
6. 事業評価・進捗管理	44
7. その他の活動	44～45

※社会福祉法に規定する事業報告及び事業報告を補足する重要事項である附属明細書を「事業報告及び附属明細書」として一体的に作成しています。

平成 29 年度は、社会福祉法人制度が改正されスタートした年であり、また、地域をとり巻く状況が大きく変化中、複雑かつ多様化する課題やニーズの解決を目指し、人と資源が丸ごとつながり、全ての人々が地域の一員として、自分らしく役割を持って安心して暮らし続けられる地域共生社会の実現に向けて、新たな制度や施策への対応も含め、今後の米原市社会福祉協議会の方向性を検討する 1 年となりました。

そこで、第三者委員で構成する「あり方検討委員会」からの答申をもとに、「つながりで地域の暮らしを支えきる」を基本方針とする、今後 5 年間の中期的な取り組みを示す「米原市社会福祉協議会事業推進方針」を策定いたしました。

地域共生社会の実現に向けて、新たに制度化された相談支援包括化推進事業を市から受託し、相談機関の協働、ネットワーク体制の整備を通じて、地域住民の相談を包括的に受止める場をつくるための推進会議や研修会を開催しました。

また、地域住民や事業所、各種機関等が情報共有や役割分担・連携を図る個別支援ネットワーク会議の開催を働きかけ、困りごとを抱える市民への支援や見守り活動の充実を図ったほか、火災警報器の設置や点検を通じての見守り活動を推進する等、支え合いの地域づくりが進むよう小地域福祉活動の支援を行いました。

障がい者相談支援センターほたるでは、地域生活応援事業として生活スキルを身に着ける場の提供をし、障がい者の地域生活支援を行いました。また、子どもの貧困対策・子どもの育ちの支援として、学習の場の提供や、子ども食堂の新規立ち上げ支援や市内子ども食堂の交流会等の支援を行いました。

介護保険サービスにおいては、高齢者や障がい者の在宅生活を支援するために、関係（者）機関等との連絡・調整を密に、「自立支援」と「個別性の尊重」に重点をおきながら、ひとり一人の心身機能の状態や生活環境に応じた専門的なケア（支援）を行いました。また、各事業所が、地域の福祉拠点として、地域交流事業や相談窓口の拡充を図るとともに、福祉人材の育成など地域の実情に合わせた生活支援に取り組みました。

新たな社会福祉法人制度にもとづき、役員、評議員の選任事務、理事会、評議員会の運営のほか、会計・労務等に対する外部チェックの実施等により、透明性と公共性の高い法人運営を行いました。

1. 地域をつなぐ活動

(1) ニーズ・社会資源の把握と分析

目 標	小地域福祉活動やボランティア活動の支援、相談事業や福祉サービス等を実施する中で、地域の課題や暮らしの困りごと、地域の社会資源の把握を行うとともに、必要に応じ調査を行います。また、分析・整理した暮らしの困りごとや把握した地域の社会資源を地域カルテにまとめ、自治会や関係機関、活動者等と共有できる仕組みをつくります。	
	事業名	内 容
事業計画	地域カルテの作成	<ul style="list-style-type: none"> ○各種会議等におけるニーズ、社会資源の把握 <ul style="list-style-type: none"> ・住民参加の協議や情報交換の場での把握 ○訪問・地域行事への参加等によるニーズ、社会資源の把握 ○本会内部情報の集約 ○地域・事業者等との情報共有方法の確立
事業実績	○合同説明会での各自治会の情報交換会や、サロンや懇談会など、地域へ出向き、知り得た情報をもとに、定期的にカルテを更新し、自治会や本会各部署間でカルテを共有した。	

(2) ネットワークの構築

目 標	行政・関係機関・福祉サービス事業者・福祉NPO・市民・ボランティアなど、公的なサービスの他、小地域福祉活動やボランティア活動のネットワークを構築し、それぞれの役割を整理するとともに、地域の困りごとに対しての取り組みを協議し、事業を企画します。	
	事業名	内 容
事業計画	福祉事業者協議会の設置・運営	<ul style="list-style-type: none"> ○社会的動向やテーマ別の課題に対する取り組みの共有と検討（介護保険制度・生活困窮者自立支援制度への対応、社会福祉法人としての社会貢献活動等） <ul style="list-style-type: none"> ・合同研修会、情報交換会（情報提供、意見交換等）の開催
事業実績	○福祉事業者協議会の設置・運営に向け、福祉事業所を訪問し、現状感じている地域課題や事業所・法人が連携して取り組みたい事業について、ニーズ把握を実施した。	
事業計画	単位民協事務局運営	<ul style="list-style-type: none"> ○民協事務局の運営と委員活動の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・定例会の開催 ・委員研修の企画と実施 ・委員活動に対する支援（個別ケースへの対応、情報提供等） ・関係機関との連絡調整
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○定例会議に関する資料作成や研修に関する情報提供、連絡調整など、単位民協事務局運営を担った。また、民生委員からの相談に基づき、個別支援、地域支援に民生委員と協力して取り組んだ。 <ul style="list-style-type: none"> ・定例会議：48回 ・企画運営委員会：47回 ・広報発行：6回 	

事業名		内 容
事業計画	職員の 地域担当制	○地域福祉活動の支援と活動における相談窓口の設置 ・自治会ごとに担当職員を配置
事業実績	○自治会ごとに本会正規職員を担当として配置し、地域で開催される懇談会や出前講座等へコミュニティソーシャルワーカーと共に出席した。	

(3) 相談支援

目 標	<p>支援を必要とする人からの暮らしの困りごとに対応します。また、制度の間で暮らしづらさを抱える人への寄り添い型の相談支援活動をすすめるとともに、地域やボランティア、サービス事業者などの福祉活動者への相談支援を行い、関係者の連携を進めます。</p> <p>また、単独の相談機関では対応しづらい多様化・複雑化している福祉ニーズに対して、多機関多分野の相談機関が連携し、相談支援できる体制を構築します。</p>				
	事業名	内 容			
事業計画	相談支援窓口	○コミュニティソーシャルワーカーの配置（※市補助） ○専門窓口（顧問弁護士）の設置と活用			
事業実績	<p>○個人からの相談に対しては、訪問等を行いながら、必要に応じて適切な機関や団体等と協力して対応した。</p> <p>また、地域の活動者からの相談については、情報提供や提案を行いながら、ともに考え、取り組みが継続・発展するよう支援を行った。</p> <p style="text-align: right;">（単位：件）</p>				
	相談内容	コミュニティソーシャルワーカー		個別相談窓口	合計
		暮らしの困りごとに関する個別相談	地域福祉活動者からの相談	暮らしの困りごとに関する個別相談	
	件 数	404	1,192	371	1,957
	前年度	1,017	1,830	355	3,202

事業名		内 容
事業計画	【新・重】 包括的支援体制 構築事業 (市委託事業)	○相談機関連絡会議の開催 ○事例検討会(学習会)の開催 ○支援しづらいケースへの相談支援(ケース会議) ○プロジェクトチームによる事業推進
事業実績	<p>事業開始年度として、代表者会議において市役所相談支援機関所属長に事業趣旨や横断的な相談支援の合意を得て、相談支援担当者連絡会議を定期開催した。</p> <p>○相談支援包括化推進会議</p> <ul style="list-style-type: none"> 代表者会議（12/18） 相談支援担当者連絡会議（1/18、3/14） 事務局会議：7回（11月～3月） <p>○研修会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 相談支援機関の包括的支援に関する研修会（2/27） <p>○相談者等に対する支援の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 各相談支援機関担当者へのヒアリング：14回 米原市（地域振興課・こども家庭課・人権政策課・収納対策課・暮らし支援課・健康づくり課・社会福祉課）、生活困窮者自立支援機関、権利擁護センター、米原近江地域包括支援センター、障がい者相談支援センター、本会コミュニティソーシャルワーカー 各部署開催の会議等への出席：計7回 主任ケアマネ連絡会、要保護児童対策協議会実務者会議、高齢者・障がい者虐待防止ネットワーク会議、生活困窮者支援調整会議 相談実績：2ケース 	

（４）広報・情報発信

目 標	小地域福祉活動やボランティア活動、市内の福祉事業者の取り組みなど、市内の様々な福祉活動についての情報を様々なメディアを通じて市民に届け、市民の福祉学習や福祉活動への参加意識を高めます。	
	事業名	内 容
事業計画	広報・情報 発信活動	○社協広報誌「てとて」の発行（年4回） 市内福祉活動情報誌として発行 ○ホームページ・フェイスブックの充実・更新、SNS等多様なメディアの積極的な活用 ○取材（情報収集）活動の充実 ○社会福祉大会や各種講座での積極的な広報 ○広告（スポンサー）の募集
事業実績	○社協広報誌「てとて」の発行：4回 （5月15日号・9月1日号・11月1日号・2月15日号） 住民や市内の福祉事業所の活動を集めた記事とするなど、「見やすい広報」をテーマに作成した。 ○フェイスブック、ブログ等による各事業所からの情報発信：83件	

(5) 福祉活動団体支援

目 標	地域福祉推進における各団体の役割を考えながら、それぞれの団体が主体的に活動を進めることができるよう、情報交換や連携連絡の場を設けるとともに、様々な活動の場面で協働して地域福祉活動に取り組めるよう支援します。	
	事業名	内 容
事業計画	活動支援	<ul style="list-style-type: none"> ○連絡会議の開催（情報交換、協働した取り組みの検討等） ○団体活動推進に係る研修会の開催 ○団体活動についての相談支援 ○団体活動計画の策定支援 ○補助金の交付による活動支援
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○福祉団体長懇談会（5/30） 参加：4 団体 ○各種団体からの相談対応 ○各種団体での研修会開催支援 ○老人クラブ主催事業における運営支援 ○米原市社会福祉大会での分科会開催支援：米原市民生委員児童委員協議会連合会 ○補助金の交付：29団体 1,530,000円 <ul style="list-style-type: none"> ・米原市老人クラブ連合会 ・米原市子ども会育成連合会 ・米原市赤十字奉仕団 ・米原市更生保護女性会 ・米原市健康推進員会 ・米原市ボランティア連絡協議会ほか市内のボランティアグループ：24グループ 	

(6) 当事者団体活動支援

目 標	地域や行政等とのつなぎや地域活動への参画を支援し、当事者に対する理解を深めるとともに、新たな支え合い活動や福祉サービスの開発につなげます。	
	事業名	内 容
事業計画	活動支援	<ul style="list-style-type: none"> ○連絡会議の開催（情報交換、ニーズ把握等） ○地域福祉活動への参画に係る福祉学習会の開催 ○団体活動についての相談支援 ○団体活動計画の策定支援 ○新規事業立ち上げの働きかけ（当事者による対外的な情報発信・周知啓発活動等） ○新たな支え合い活動や福祉サービス開発のための協議の場への参画呼びかけ（福祉避難所の運営等） ○補助金の交付による活動支援 ○サマースクールの運営支援
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○当事者団体長懇談会（5/30） 参加：5 団体 ○各種団体からの相談対応：各団体の活動計画についての情報提要や提案 ○米原市社会福祉大会での分科会開催支援 <ul style="list-style-type: none"> ・湖北みみの里 ・NPO 法人発達障がいサポートネットでこぼこフレンズ ○補助金の交付：6団体 370,000円 <ul style="list-style-type: none"> ・米原市手をつなぐ育成会 ・米原市身体障害者福祉協会 ・米原市母子福祉のぞみ会 ・米原市精神障がい者家族会（あざみの会） ・米原市視覚障害者福祉協会 ・NPO法人発達障がいサポートネットでこぼこフレンズ 	

(7) 福祉サービス事業者支援

目 標	市内の福祉・介護サービス事業者に対し、人材育成や研修、情報提供等の支援を行い、地域活動と事業者をつなげるコーディネートを行います。	
	事業名	内 容
事業計画	福祉事業者協議会の運営	<ul style="list-style-type: none"> ○多職種連携の会の運営支援・事務局担当（当面） ○実践報告会、合同研修会の開催 ○社協広報誌を活用した情報提供・PR 活動 ○専門職による地域出前講座の開催 ○福祉・介護人材の育成・養成についての協働
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○多職種連携の会（MTR40）の運営支援 ○専門職による地域出前講座の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・これまでからの働きかけにより、出前講座リストに登録する福祉事業所が増加した。 ・米原市出前講座登録事業所数：3事業所（本会含む） 	

(8) 地域福祉活動拠点の活用

目 標	社協をはじめとした福祉活動団体等との協働型の拠点としての機能整備や、相談窓口としての機能強化について検討する場を設けます。	
	事業名	内 容
事業計画	施設管理業務 (市指定管理)	<ul style="list-style-type: none"> ○周辺地域及び関係機関との連携・協働の中での施設管理業務を行う。また、小地域福祉活動やボランティア活動の支援、相談支援を行うとともに、デイサービス事業、介護予防事業を実施し、市民の福祉ニーズに応じた施設運営を行う。（柏原福祉交流センター、北部デイサービスセンター、伊吹健康プラザ愛らんど、米原地域福祉センターゆめホール、地域福祉センターやすらぎハウス、西部デイサービスセンター）
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○地域住民や各関係機関が参画する施設の運営推進会議や、地域交流事業の企画実施など、施設サービスの向上に努めた。 ○市との調整のもと、計画に基づき、運営事業及び施設の修繕を含めた管理業務を実施した。 ○受動喫煙の防止に向けて、喫煙所の設置場所の見直しを進めた。 	
	事業名	内 容
事業計画	運営推進会議の開催	<ul style="list-style-type: none"> ○利用者や周辺地域及び関係機関、ボランティア等の参画する運営推進会議を開催する。（愛らんど・ゆめホール・やすらぎハウス・西部デイサービスセンター・かせの・はびろ・きたで～・うかの・のとせ・いをぎの家・ほおすき作業所） <ul style="list-style-type: none"> ・事業やサービスの点検 ・拠点の活用方法の検討 ・地域と協働する事業の企画と実施

事業実績	○利用者や周辺地域及び関係機関、ボランティア等の協力を得て開催 延べ開催数：11施設 計28回 ・伊吹健康プラザ愛らんど：2回 ・近江地域福祉センターやすらぎハウス：3回 ・あったかほーむかせの：2回 ・北部デイサービスセンターきたで～：2回 ・行こ家のとせ：2回 ・ほおずき作業所：2回 ・米原地域福祉センターゆめホール：3回 ・西部デイサービスセンター：2回 ・東部デイサービスセンターはびろ：2回 ・寄ろ家うかの：2回 ・いをぎの家：6回	
	事業名	内 容
事業計画	センター事業 (地域交流事業)	○地域との協働事業の実施 ・ゆめホール ・愛らんど ・やすらぎハウス ・寄ろ家うかの ・行こ家のとせ ・西部デイサービスセンター ・北部デイサービスセンター ・あったかほーむかせの ・東部デイサービスセンターはびろ ・いをぎの家
事業実績	○地域との交流事業の企画実施 (抜粋) 地域福祉センター実施分 ・ゆめホール：てんてんフェスティバル(12/23) 参加者：192人 ・愛らんど：いきいき健康クッキング (3/21開催) 参加者：6人 ・やすらぎハウス：きずなフェスティバル(10/29) ※台風により中止 ※その他、デイサービスセンター等の実施事業は、各事業所の報告に記載	

(9) 善意銀行

目 標	地域の市民や企業団体から寄せられる善意の気持ちを、市内で地域福祉推進に取り組む自治会や関係団体の活動を支えるための資金や、市民の生活上の困りごとを支える財源として有効活用します。	
	事業名	内 容
事業計画	善意銀行 の運営	○善意銀行の募集啓発および情報提供 ○寄付者の意向に基づく効果的な活用 ・生活困窮者支援物資提供事業 ・福祉活動団体及び当事者団体活動支援助成事業 ・健康プラザ愛らんど屋外遊具等の管理
事業実績	【預託】金銭預託：25件 1,044,024円 物品預託：111件 【払出】合計 145,652円 ・生活困窮者支援物資提供事業：17,152円 ・寄付指定先への贈呈：128,500円	

(10) 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金

目 標	共同募金委員会の運営に協力し、共同募金の見える化、募金活動の活性化や募金の有効活用をすすめます。	
	事業名	内 容
事業 計 画	共同募金委員会 の運営	<p>○募金活動の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受配団体等と協働した募金活動の実施 ・社会貢献活動への参加の呼びかけと募金活動の啓発と強化 <p>○募金の配分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・透明性の確保と啓発の強化 ・様々な地域福祉活動への幅広い配分 ・先駆的な取り組みへの柔軟な配分
事業 実 績	<p>○募金・啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共同募金支援型自動販売機の設置：新規 1 台（西川金物店：醒井） ・社会福祉大会、滋賀銀行 4 店舗での「ぬり絵」の展示、啓発活動の実施 ・受配団体、社会福祉法人事業所の協力のもと各種イベント募金等の実施 <p>【募金額】赤い羽根共同募金：7,159,688 円 歳末たすけあい募金：3,728,187 円</p> <p>○募金の配分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤い羽根共同募金：米原市社会福祉協議会地域福祉推進事業：4,652,027 円 県内福祉施設整備・災害支援費用：1,957,661 円 次年度募金活動費：550,000 円 ・歳末たすけあい募金の配分：要援護世帯等向け歳末配分事業：992 件 2,976,000 円 当事者団体補助金：7 件 199,000 円 地域福祉推進事業：2 件 528,734 円 	

2. 地域の福祉力を高める活動

(1) 小地域福祉活動の推進

目 標	<p>複雑多様化する支援ニーズに対し、支援の担い手の組織化を促進するとともに、地域住民による見守り活動や、支援を必要とする人への生活支援の取り組みを推進します。</p> <p>○自治会における推進組織や小地域福祉活動におけるリーダーの役割を整理し提案します。</p> <p>○地域社会の動向や課題を捉え、市民が主体的に見守り・支え合い活動を進める上での機運を高めるとともに、活動の組織化を支援します。</p> <p>○地域やサービス事業者などと協働し包括的に支援する仕組みづくりを進めます。</p> <p>○認知症高齢者の見守り活動の充実や、地域から孤立をなくすための取り組みを推進します。</p>	
	事業名	内 容
事業計画	地域福祉懇談会	<p>○地域課題の発見から解決に向けた取り組みの実施に至るまでの検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実践事例の提供、地域福祉活動推進組織の組織化、福祉委員等活動者の設置、地域における交流・見守り・生活支援活動の推進方策等についての提案
事業実績	<p>見守りや災害時の支援体制など、地域の状況や課題に応じ、事前の打ち合わせを行い、各地域に合った情報提供、見守り体制づくりへ支援を行った。</p> <p>開催地域：72 地域 延べ75回 参加者：1,129人</p>	
	事業名	内 容
事業計画	福祉委員等 研修会	<p>○福祉委員（福祉協力員・福祉推進員）の役割や具体的な活動方法についての理解を深めるための研修会を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉委員の基本的な役割、災害時支援体制構築、居場所づくり活動等、各種テーマごとに複数回研修会を開催
事業実績	<p>○ご近所活動スキルアップ講座 延べ参加者121人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉推進員（福祉協力員、福祉委員）の重要性と役割（5/27）参加者：46人 ・見守りネットワーク会議の開き方について（6/10）参加者：44人 ・やりがいアップで人財確保。他にも運営のコツが盛りだくさん！！～コツの情報交換会～（7/15）参加者：31人 <p>○住民向け県外研修（第5回町内・集落福祉全国サミット）（11/25）参加者：28人</p>	
	事業名	内 容
事業計画	自治会長・民生委員等 合同説明会	<p>○小地域福祉活動の目的や意義、基本的な進め方、各役員の役割と合わせて社協など各機関の役割についての説明・提案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉情報の提供 ・懇談会開催の呼び掛けと実施に向けての調整 <p>（対象者：自治会長・民生委員児童委員・福祉推進員・お茶の間創造事業代表者・サロンボランティア代表者等）</p> <p>○実施会場集中化の協議検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア圏域または学区別での開催可否についての検討

事業実績	<p>○「ご近助」をテーマに、市内の活動事例を用い、小地域福祉活動の進め方等についての情報提供と共有、自治会ごとの情報交換を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山東（4/25）参加者：102人 ・伊吹（5/1）参加者：65人 ・米原（5/2）参加者：58人 ・近江（4/26）参加者：80人 <p>合計305人</p>	
	事業名	内 容
事業計画	小地域福祉活動の支援	<p>○補助金の交付</p> <p>○活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動に関する相談と情報提供 ・具体的な実践方法の提案 ・活動に参加するきっかけづくり、組織化の支援 ・関係機関、団体、社会資源とのネットワークづくり ・新たな活動の開発、立ち上げ支援 <p>○火災警報器設置・点検事業</p>
事業実績	<p>○小地域福祉活動についての相談・情報提供・活動団体立ち上げ支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数：1,192件 <p>○地域福祉活動支援事業費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・84件 2,700,000円 （内サロン活動実施80自治会に対し、900回分 900,000円補助） <p>○新規事業補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・採択数：3件 210,000円 <p>○火災警報器設置促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配布数：59自治会 273個 	
	事業名	内 容
事業計画	【重】 個別支援 ネットワーク会議	○困りごとを抱える住民への支援や見守り活動等に関して、地域住民や事業所、各種機関等が情報共有や役割分担・連携を図るための個別支援ネットワーク会議の開催を働きかける。
事業実績	<p>○個別支援ネットワーク会議：10回</p> <p>○見守りネットワーク会議：269回</p>	
	事業名	内 容
事業計画	男性のための いきいき 料理教室	<p>○男性高齢者に対する介護予防の推進</p> <p>○調理・会食を通じた交流の機会の確保</p> <p>○実施地域（団体）の拡充</p>
事業実績	<p>○老人クラブ、健康推進員との共催により実施</p> <p>実施地域：延べ17地域 参加者：延べ175人</p>	

事業名		内 容
事業計画	活動資金調達支援 (ファンドレイジング)	○一円玉を大切にする運動 ・山東、伊吹、米原地域への拡充（提案、情報提供） ・実施における支援（住民向け啓発等） ○取り組み事例集の作成 ○目的型募金の活動団体への提案・共同実施
事業実績	○一円玉を大切にする運動 ・20自治会、延べ38回実施（内1自治会においては、チラシの作成、集める方法についても、自治会独自で実施）	
事業名		内 容
事業計画	息吹の奏	○愛らんど（社協）・ケアセンターいぶき・ジョイ伊吹・いぶき認定こども園の4者による共同開催 ・地域住民、学生ボランティアによる交流イベントの企画、実施
事業実績	○地域住民の交流イベントを企画し、関係団体等と協力し開催（7/22） ・参加者：約3,000人	
事業名		内 容
事業計画	社会福祉大会	○社会福祉功労者表彰 ○市民や団体、事業所などによる地域福祉活動の発表や啓発など研修の場とする。 基調講演、先進事例の報告、パネルディスカッション ○実行委員形式での分科会開催 ○ロビー展の開催（ボランティア活動者・福祉事業所等の活動紹介） ○共同募金の啓発
事業実績	○第12回米原市社会福祉大会（11/19）参加者：640人 関係機関による分科会の企画実施や、ウェルカムコンサート、事例劇等、さまざまな方が参画できるスタイルで開催した。	
事業名		内 容
事業計画	備品・福祉機器 貸出事業 車両貸出事業	○備品の貸出 ・地域福祉活動への活用促進 ○福祉機器（車椅子）の貸出 ・利用者の心身機能の維持向上と生活支援、介護者の介護負担の軽減 ○車両の貸出 ・地域における支え合い活動として取り込まれる送迎サービスへの貸出
事業実績	備品貸出総数：483件 福祉機器貸出総数：28件	

(2) ボランティア活動の推進

目 標	<p>支援を必要とする人や地域、サービス事業所などからの声をもとに、ボランティアによる支援ニーズを把握し、必要な事業の企画とボランティアの養成を行うなど、ボランティア活動の推進と活動に関する調整を行います。</p> <p>制度・サービス等では支援できない生活課題に対し、支援を必要とする人が地域で安心して暮らせるよう、ボランティアによる生活支援が多様なネットワークを築きながら展開されるとともに、その活動に関わるボランティア自身の生きがいにもつなげられるよう取り組みます。</p>	
事業 計画	<p>事業名</p> <p>【重】 地域支え合い センター事業 (市委託事業)</p>	<p>内 容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○協議体（まるごと交流会）の運営 <ul style="list-style-type: none"> ・地域や生活上の課題に対し、ボランティア活動者、市民、各種関係機関、事業者等が協議・検討する場の運営（資源・サービス開発、支援ネットワークづくり） ○自治会単位では解決・対応が困難な課題に対する広域的な連携についての検討 <ul style="list-style-type: none"> ・関係者（自治会、福祉関係者、各種団体、企業、農林水産事業者、NPO、行政等）による広域の地域福祉推進組織設置に向けた協議 ○ネットワークの促進 <ul style="list-style-type: none"> ・各種団体の情報交換会や企業などの意見交換の場の調整 ○関係機関、各種事業、各種調査等と連携した支援ニーズの把握 <ul style="list-style-type: none"> ・取り組み課題に応じた調査の実施 ○支援ニーズの集約と活動・サービス・資源等に関する情報の発信（情報収集・発信） <ul style="list-style-type: none"> ・ウェブサイトの整備と運用、内容の充実 ○生活支援活動などに取り組む団体等の活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援・活動調整 ・研修会、情報交換会の開催 ○移動販売や車両貸出など地域のニーズに合わせた広域のサービスの開発
事業 実績	<ul style="list-style-type: none"> ○移動販売調整：72回 ○協議体（まいばらまるごと交流会）実施回数：2回 参加者：延べ74人 ○情報発信回数：21件 ○研修調整：27回 ○スゴワザ講座：3回 参加者：延べ37人 <ul style="list-style-type: none"> ・安心安全な運転スキル（講師：長浜自動車学校指導員）（7/8）参加者：9人 ・公共交通機関の便利な使い方（講師：米原市みらい創生課職員）（10/4）参加者：17人 ・わかりやすい報告書等の作り方（講師：新村法務事務所）（3/7）参加者：11人 お茶の間団体情報交換会：3回 延べ参加者100人 	

事業名		内 容
事業計画	傾聴ボランティアの養成・活動支援	<ul style="list-style-type: none"> ○養成講座の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・相談や話しかけに必要な技術 ・地域のニーズや状況、社会資源（相談窓口やサービス等） ・個人情報の取り扱い ○傾聴ボランティアの活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・組織化に向けた運営支援（班体制への組織化） ・活動調整（施設、個人）の運営支援 ・相談機関、関係機関との連携 ・スキルアップ研修会の開催
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○養成講座の開催（開催回数：4回） 参加者：29人、延べ84人 ○傾聴ボランティア定例会の開催（12回） ○市内施設での活動（6か所、延べ105人） ○個人宅での活動（5軒、延べ74人） 	
事業名		内 容
事業計画	音訳ボランティアの養成（市委託事業）	<ul style="list-style-type: none"> ○養成講座の開催（初級者編、経験者編） <ul style="list-style-type: none"> ・音訳ボランティアの育成とスキルアップ ○養成者の活動支援
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○音訳ボランティア養成講座《初級者編》（全7回） 受講者：4人 音訳ボランティア養成講座《経験者編》（全10回） 受講者：11人 ○音訳ボランティアマニュアル検討会（6/5）参加者：9人 ○音訳ボランティア意見交換会（3/6）参加者：8人 	
事業名		内 容
事業計画	音の広報発行事業（市委託事業）	○市広報や議会だより、社協広報等の録音と発行（視覚障がい者向け）
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○年間計画に基づき、市広報や議会だより、社協広報等の録音と発行を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・米原市広報：12回 ・米原市議会だより：4回 ・社協広報：4回 ※委託外 利用者：4人 ○図書館へ音の広報CDの設置※委託外 	
事業名		内 容
事業計画	情報提供・活動調整	<ul style="list-style-type: none"> ○ボランティア情報の整理と充実 ○企業、団体、福祉施設に対する啓発強化 ○テーマ、対象に応じた事業企画 <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア登録一覧表の更新、配布 ・ホームページ、SNSを活用したタイムリーな情報発信 ・サテライト（掲示板等）の活用 ○ボランティア活動者・活動の機会に関する情報収集 ○ボランティア活動のマッチング

事業実績	<p>○ボランティア登録者 合計：1,749人（団体：1,700人・個人：49人）</p> <p>○相談件数：114件</p> <p>○活動調整件数：432件</p> <p>○SNS（ブログ・フェイスブック）による情報発信：25件</p> <p>○ボランティアへの感謝の気持ちをつなげる「ありがとうメッセージ」を導入</p>
------	--

(3) 福祉学習・啓発

目 標	<p>福祉学習や研修会、実際の活動を通じて、一人ひとりの人権の尊重や支え合い活動の必要性を啓発し、小地域福祉活動やボランティア活動など「支え合い活動」の活性化を図ります。</p> <p>また、地域の支援や福祉サービス等を適切に利用するなど「受援力」が高められるよう、地域住民に向けた働きかけを行います。</p>	
	事業名	内 容
事業計画	福祉教育 連絡会議	<p>○福祉教育プログラムの見直し</p> <p>○連絡会議の開催（学校をはじめ関係機関、福祉活動団体、福祉事業者等の参画を得る）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報交換と取り組みの検討 ・福祉教育プログラムの提案
事業実績	<p>○地域内の小中学校を対象に開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山東地域（6/15）：大原小、柏原小、山東小、大東中、柏原中 ・伊吹地域（6/5）：春照小、伊吹山小、伊吹山中 ・米原地域（6/6）：米原小、河南小 ・近江地域（6/13）：息長小、坂田小 	
	事業名	内 容
事業計画	福祉学習会	<p>○各学校での福祉学習会の開催（保護者や住民の参加を得る。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の見守り、支え合い活動への参加 <p>○福祉学習サポーターとの協働</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校と地域が連携する取り組みの企画、実施
事業実績	<p>○小・中学校：12校、米原市健康推進員への福祉学習会</p> <p>実施回数：18回 学校との連絡調整 80回</p> <p>学習内容：福祉施設の見学・インスタントシニア体験・車イス体験・ボランティア体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイマスク体験・点字学習、手話学習・ゴールボール・認知症サポーター養成講座・地域の福祉活動団体との交流 	
	事業名	内 容
事業計画	福祉体験学習の 受け入れ	<p>○本会各福祉拠点を活用した福祉体験やボランティア体験の受け入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各事業からのメニューの集約と、学校や地域への提案 <p>○市内福祉事業者による福祉体験の受け入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各事業所からの活動メニューの集約と学校、地域への提案

事業実績	福祉体験の受け入れ支援：3中学校 学校・施設との連絡調整：42回 福祉体験事前学習会：3回	
	事業名	内 容
事業計画	出前講座	○地域への働きかけと講座の開催(日々の暮らしや介護に役立つ情報を届け、講座を通じて福祉のまちづくりについて考える。)
事業実績	○開催数：65件 参加者：1,884人	
	事業名	内 容
事業計画	平和祈念式典	○米原市・遺族会との合同事業 ・住民参加による運営体制のもと、米原市が非核・平和都市宣言のまちであることを啓発する式典を開催する。
事業実績	○遺族会および米原市との3者共催にて開催 ・会場：ルッチプラザ(8/5) ・参加者：約300人	

(4) 福祉介護人材の育成

目 標	地域の支え合いや生活支援サービスの担い手の育成をめざすとともに、質の高い介護人材が、市内の事業所に安定的に確保されるよう、社会福祉法人や介護事業所等と協働して、福祉・介護人材の育成に取り組みます。	
	事業名	内 容
事業計画	キャラバンメイト・認知症サポーターの養成(市委託事業)	○キャラバンメイト養成講座の開催 ○認知症サポーター養成講座の開催 ・学校(児童、生徒)向け講座の企画、実施 ・企業向け講座の企画、実施(対応方法のロールプレイ) ○認知症予防に関する取組み ・認知症予防に特化した講座の開催 ・トレーニング用ラダーの作成、貸出し
事業実績	○サポーター養成講座・認知症予防講座の開催：25回 受講者560人 ○定例会の開催：12回 参加者：延べ197人 ○フォローアップ研修の開催：4回 参加者：延べ78人	
	事業名	内 容
事業計画	福祉現場での実習受け入れ	○福祉専門職養成のための実習受け入れ ・実習の調整(市内各福祉現場)

事業実績	○受け入れ人数：41人 ・医療法人弘栄会：4人（きらめき・愛らんど） ・社会福祉法人まんてん：3人（寄ろ家うかの・あったかほーむかせの） ・特定非営利活動法人つどい：4人（寄ろ家うかの） ・長浜養護学校：教員7人（ほおずき作業所） ・デイサービスセンターさくら：4人（きらめき・愛らんど） ・龍谷大学（いをぎの家：4人・寄ろ家うかの：2人） ・びわこ成蹊スポーツ大学：1人（はびろ） ・教職員課程実習 龍谷大学1人（はびろ） 大谷大学1人（寄ろ家うかの） 滋賀県立大学1人（はびろ） 滋賀大学2人（愛らんど・きらめき） 成安造形大学1人（ほおずき） 佛教大学1人（寄ろ家うかの） 同志社大学1人（はびろ） 同志社女子大学1人（きらめき） 京都教育大学1人（きらめき） ・福祉現場実習：彦根総合高校2人（のとせ・ヘルプ米近）	
	事業名	内 容
事業計画	介護職員初任者研修	○地域の福祉力の向上と、介護人材の確保と専門性の向上を目的に市内の介護事業所等と協働して研修会を開催する。
事業実績	○開催日：7/7～12/1（延べ22日） ・受講者：18人（内聴覚障がい者4人） ・修了者：18人 ※意思疎通支援者を派遣（一部市補助あり）	
事業名	内 容	
事業計画	介護職員初任者研修 修了者フォローアップ	○平成28年度までに介護職員初任者研修を修了した方に対して、介護技術等フォローアップ研修を行う。
事業実績	○在宅介護における認知症ケアについての講座（7/19） ・参加者：11人	
事業名	内 容	
事業計画	【新】 障がい児者支援 サポーター育成講座	○育成講座の開催 ・障がい児者の特性や関わり方について理解を深め、障がい児者支援に携わる人材を育成する。 ○ボランティア登録、活動調整 ・講座終了後、ボランティア登録を経て、各活動団体・事業所からの依頼に応じマッチングを行う。
事業実績	○育成講座の開催：2回（講義と演習合わせて1回） ・受講者：18人 ○ボランティア登録、活動調整 ・登録：13人 ・活動調整：48回（活動先3件）	

3. 暮らしを支える活動

(1) 権利擁護

目 標	<p>認知症や知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が十分でない方などへの支援を行い、地域で安心してその人らしく生活できるよう支援します。</p> <p>また、行政や関係機関、事業所などと連携して多様な権利擁護ニーズへの取り組みを進めます。</p>	
事 業 計 画	<p>事業名</p> <p>権利擁護センター (一部市委託事業)</p>	<p>内 容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○成年後見制度・虐待等の相談窓口 成年後見制度や虐待のほか権利擁護全般に関するあらゆる相談に応じる。 ・なんでも相談会の開催 ○成年後見申立支援 親族等の申し立て支援等を行い、制度の利用促進を図る。 ○権利擁護に関する普及・啓発 市民ならびに事業所・関係機関等に権利擁護に関する制度の普及・啓発活動を行う。 ○後見人等支援 親族後見人のほか、第三者後見人が、適切な後見活動ができるよう相談支援や研修の場の提供を行う。 ○関係機関のネットワーク構築 権利擁護に関する取り組みの普及や連携・調整を行う。 ○意思表示のための「暮らし方ノート」の普及・啓発 ○地域福祉権利擁護事業 <ul style="list-style-type: none"> ・暮らし全体のアセスメントと定期的なモニタリング・支援計画の見直しを行い、生活目標（支援目標）を共有したうえで認知症や障がいのある人への相談・生活支援を行う。 ・福祉サービスの利用援助 ・日常の金銭管理 ・書類等の預かり ○法人後見事業 地域福祉権利擁護事業からの移行や随時対応が必要な人のほか、適切な後見人が見つからない場合などを対象に後見等を受任する。
事 業 実 績	<p>【成年後見サポート・啓発等業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・権利擁護センター運営委員会（8/10・3/22） ・県権利擁護センター連絡会（7/24・3/14） ・成年後見制度等の学習・研修会（ライフ 7/4、市ケアマネ 10/20） ・受任者交流会（長浜市社協との共催）（3/27） ・他県視察研修受け入れ（9/11・3/9） <p style="text-align: right;">・成年後見制度申立ての支援：7件</p>	

事業実績	<p>【なんでも相談会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(9/30) 開催 相談：9組 ・(3/11) 開催 相談 9組 <p>【暮らし方ノートの普及・啓発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各单位老クにて説明 ・エンディングノート上映会(2/3) 参加者：82人 ・サロンや老人クラブにて出前講座(4回、参加者：143人)、希望者へのノート配布 ・ノート保管事業利用者：1人 <p>【地域福祉権利擁護事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約件数：96件 相談支援回数：8,406回 (新規契約20件、終了18件) ・モニタリング、支援計画書の作成・見直し ・運営適正化委員会(県社協) 監査 <p>【法人後見事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受任件数：9件(新規受任2件) ・相談支援回数：935回 ・モニタリング、支援計画書の作成・見直し ・法人後見監査(12/8、3/8)
------	--

地域福祉 権利擁護 事業	実績(件)	認知症 高齢者	知的 障がい者	精神 障がい者	その他	合計	前年度
	相談 件数	2,502	3,850	1,895	159	8,406	7,756
	新規契約 件数	10	8	2	0	20	29
	終了 件数	9	4	4	1	18	15
	3月末 契約数	30	46	18	2	96	94

法人後見 事業	実績(件)		後見	保佐	補助	合計	前年度
	新規件数		0	2	0	2	2
	終了件数		0	0	0	0	0
	後見等受任件数 (平成30年3月末現在)		3	5	1	9	7
	相談・支援回数		122	706	107	935	508

(2) 介護保険事業

目標	<p>高齢者が自らもつ能力を最大限に生かし、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、介護のみならず医療や看護、リハビリテーション、さらに在宅生活を前提とした様々な生活支援と連携しながら、一人ひとりの心身機能の状態や生活環境に応じた専門的なケアを提供します。</p>	
	事業名	内容
事業計画	通所介護事業	<p>○認知症高齢者や重度の要介護者に対する対応力の向上、予防の視点による社会参加の促進、心身機能訓練等による生活機能の維持向上を観点としたサービス提供に努める。</p> <p>○医療機関や他の介護サービス事業所、地域の住民活動等の連携拠点としての機能を発揮し、利用者の在宅生活の継続と家族介護者の支援を行う。</p>

		【デイサービスセンター愛らんど】												
事業実績	■稼働日数：310日 ■実利用者数：78人 ■延べ利用者数：5,086人 ■一日平均利用者数：16.4人 ■平均介護度：2.2 ○地域交流事業 ・愛らんど夏祭り（8月）参加者：143人 ・家族の見学会、ケアマネ見学会（9月）参加者：7人 ・クリスマス会（12月）参加者：9人 ・味噌作り（2月）参加者：9人 ○福祉教育人材育成 ・春照小学校ボランティア体験 ・伊吹山中学校福祉体験 ○認知症カフェの開催（8/4、12/23）参加者：4人 ○ちょっと相談所開所（毎月第2・4土曜日開所） 相談件数：1件 ○運営推進会議：2回 ○消防訓練：2回													
	実績（人）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	延べ利用者数	474	501	493	445	418	418	432	430	406	314	343	412	5,086
	前年度	494	519	537	518	521	556	556	545	513	426	437	492	6,114
	【デイサービスセンターゆめホール】													
	■稼働日数：260日 ■実利用者数：31人 ■延べ利用者数：3,234人 ■一日平均利用者数：12.4人 ■平均介護度：2.3 ○時間を選べるデイの実施 利用：6人 ○買い物ができるデイの実施（ほおずき作業所、毎月第3金曜日） ○歯科医と連携した口腔ケアの実施（3/27） ○地域交流の実施 ・芸能ボランティアとの交流会：6回 ・出前講座（米原老人クラブ、枝折サロン） ・醒井保育園との交流会：2回 ・米原中学校福祉体験学習 ・ゆめホール「てんてんフェスティバル」 ○福祉教育人材育成 ・河南中学校「福祉体験学習」：4人 ○運営推進会議：3回 ○消防訓練：2回													
	実績（人）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	延べ利用者数	248	250	244	264	307	293	296	294	264	251	247	276	3,234
	前年度	258	263	242	247	274	280	268	255	272	240	257	291	3,147

【西部デイサービスセンターきらめき】

■稼働日数：310日 ■実利用者数：74人 ■延べ利用者数：6,758人
 ■一日平均利用者数：21.8人 ■平均介護度：2.2

○米原市アセスメントケア向上事業への参加

- ・事業説明及び認知症研修（8/10）
- ・認知症ケア向上の取り組み報告発表会（3/16）

○利用者及び介護者アンケートの実施（3月）

○地域交流事業

- ・夏祭り 参加者：59人
- ・ちょっと相談所の開所（毎月第3土曜日）
- ・認知症カフェ「はすいけカフェ」（2回） 参加者：10人
- ・出前講座：3回（朝妻サロン、筑摩サロン、賀目山サロン）
- ・きらめき交流まつり 参加者：約100人
- ・もちつき大会「百寿のお祝い」 参加者：約50人

○世代間交流事業

- ・米原幼稚園との交流会：2回 ・米原中保育園との交流会

○福祉教育人材育成

○デイサービスボランティア 延べ人数：241人

○運営推進会議：2回

○消防訓練：2回

【きらめきステーション事業】

○貸館事業 延べ利用者：3,546人

○介護予防、健康教室&体力測定の実施

- ・筋トレマシン講習会（毎月第3木曜日）
- ・健康教室「簡単リズム体操で筋力アップ」（7/25）参加者：13人

事業実績

実績 (人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ利用者数	554	574	579	592	570	594	582	588	574	504	488	559	6,758
前年度	509	530	553	555	566	567	574	552	537	488	465	580	6,476

		【あったかほーむかせの】												
事業実績	<p>■稼働日数 237日 ■実利用者数 21人 ■延べ利用者数 1,568人 ■一日平均利用者数 6.1人 ■平均介護度 1.8 ○夕食持ち帰り活動（第2・4水曜日） 利用者：5人 ○リハビリ支援事業による個別リハの実施（12/13～8回） ○地域交流事業 ・長岡保育園との交流会 ・かせの夏祭り（8/23）参加者：60人 ・かせのおしゃべり広場（月1回）参加者：平均5～6人 ・ボランティア交流会（12/18）参加者：21人 ・移動販売：週2回（月・木） ○運営推進会議：2回 ○消防訓練：2回</p>													
	実績（人）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	延べ利用者数	146	158	157	150	151	136	136	130	108	88	98	110	1,568
	前年度	173	171	190	183	174	178	172	161	153	147	154	170	2,026
		【東部デイサービスセンターはびろ】												
事業実績	<p>■稼働日数：301日 ■実利用者数：29人 ■延べ利用者数：2,272人 ■一日平均利用者数 7.5人 ■平均介護度：1.7 ○利用者満足度アンケートの実施（1月） ○地域交流事業 ・家族介護者のつどい（5/26）参加者：4組5人 ・はびろ茶屋：4回 ・出前講座：1回（柏原サロン） ・柏原保育園児との交流：3回 ・認知症カフェ「ほっこりカフェ」：3回 参加者：6人 ・ちょっと相談所の運営（11月～ 毎月第2、4土曜日） ・やいとまつりへの協力（7/29、30） 利用者：96人 ・はびろ de まなぶくん（8/8） 参加者：6人 ○世代間交流事業の実施（7/25）参加：7組 18人 ・かぼちゃのお菓子作り（11/19）参加者：6組 12人 ・ピザ作り（12/7）参加者：7組 14人 ・豆を使ったお菓子作り（2/2）参加者：3組 7人 ○福祉教育人材育成：柏原小学校4年生福祉体験（2回）：47人 ○運営推進会議：2回 ○消防訓練：2回</p>													
	実績（人）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	延べ利用者数	171	179	208	198	207	221	223	190	175	164	162	174	2,272
	前年度	110	136	142	123	155	178	191	186	183	161	173	202	1,940

		【デイサービスセンター寄ろ家うかの】												
事業実績	<p>■稼働日数：310日 ■実利用者数：18人 ■延べ利用者数：2,325人 ■一日平均利用者数：7.5人 ■平均介護度：2.4 ○歯科医と連携した口腔ケアの実施（6/19、12/29） ○家族支援事業：寄ろ家塾（8/18、3/15）参加者：14人 ○地域交流事業 ・宇賀野サロンへの参加：2回 ・宇賀野サロン反省会への参加：1回 ・チャイルドハウス近江との交流会：4回 ・宇賀野清掃活動への参加：4回 ・宇賀野福祉会運営推進会議への出席：1回 ・出前講座：3回（顔戸自治会、高溝自治会、宇賀野自治会） ・葉刈り（6/29） ・畑ボランティアの来所：24回 ・園芸ボランティアの来所：4回 ・寄ろ家-屋の開設（8/8～） ・ちょっと相談所の運営（毎月第3土曜日） ・ほおずき喫茶（毎月第2火曜日） ○貸館事業：2件 ○福祉教育人材育成：米原中学校福祉体験：2人 ○運営推進会議：2回</p>													
	実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	延べ利用者数	197	216	214	196	199	207	190	184	195	165	172	190	2,325
	前年度	237	231	224	228	230	211	226	217	223	202	196	208	2,633
	【デイサービスセンター行こ家のとせ】													
	<p>■稼働日数：310日 ■実利用者数：24人 ■延べ利用者数：2,417人 ■一日平均利用者数：7.7人 ■平均介護度：1.8 ○理学療法士による運動機能評価（毎月第4水曜日） ○歯科医と連携した口腔ケアの実施（7/14、2/22） ○地域交流事業 ・移動販売：2回 ・能登瀬サロンへの参加：2回 ・能登瀬お茶の間事業への参加：2回 ・認知症カフェ：1回 ・ちょっと相談所の運営（11月より毎月第2土曜日） ○世代間交流事業 ・息長小学校：3回 ・おうみ認定こども園：1回 ・げんきッズ息長：2回 ○福祉教育人材育成：河南中学校福祉体験の受入（6/1～2）：13人 ○運営推進会議：2回 ○貸館事業：10件</p>													
	実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	延べ利用者数	200	209	200	203	205	202	208	213	180	174	203	220	2,417
	前年度	181	173	177	187	185	203	175	175	185	184	212	226	2,263

【北部デイサービスセンターきたで〜】

■稼働日数：258日 ■実利用者数：19人 ■延べ利用者数：1,500人

■一日平均利用者数 5.8人 ■平均介護度：1.9

○畑づくり（選択メニュー）の実施

○利用者訪問の実施

○移動販売による買い物支援（5/27、7/29）

○地域交流事業

- ・音楽療法、お琴ボランティア（毎月1回）
- ・夏まつり（7/29）参加者：約40人
- ・お地蔵さんの前掛け配布
- ・大久保自治会体育祭への参加
- ・伊吹小学校5年生との交流会
- ・いぶき認定こども園との交流会
- ・クリスマス会（12/23）参加者：26人
- ・伊吹小学校への雑巾渡し
- ・出前講座：1回（大久保サロン）

○福祉教育人材育成

- ・伊吹山中学校福祉体験学習：6人

○運営推進会議：2回

○消防訓練：2回

実績 (人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ利用者数	134	149	126	127	123	128	135	126	138	96	102	116	1,500
前年度	154	153	159	162	142	147	147	177	136	102	99	112	1,690

事業実績

事業名		内 容												
事業計画	訪問介護事業	<p>○医療やリハビリ等との連携を強化し、重度要介護者の在宅生活と家族介護者の支援を行う。また、要支援相当の利用者の地域生活を支えるため、住民活動等とも連携し、本人の有する能力を活かし、介護予防や生活改善の提案をもとに、自立に向けた支援を行う。</p> <p>併せて、支え合い活動等の進展をめざし、活動者向けのプログラムを提供するなど、地域の人材育成にも取り組む。</p>												
	ヘルパーステーション山東伊吹 ヘルパーステーション米原近江	<p>○サービスの質の向上に関する研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画的な外部研修の受講と復命研修の実施（認知症実践者研修、介護技術研修等） ・困難事例の事例検討会の実施（6月） <p>○ニーズ把握とその結果を踏まえた新たなサービスの創出と実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・満足度調査（利用者、家族向け）の実施（10月） ・アンケート調査（居宅介護支援事業所向け）の実施（9月） ・制度外ヘルプサービスの実施 ・日常生活支援総合事業に対する支援（自立支援や認知症ケア、身体介護に関する地域向けプログラムの作成と住民活動への提供） <p>○緊急時の24時間対応</p> <p>○家族等への支援（ほっとちょこ訪問の実施）</p> <p>○地域との交流（出前講座の開催、お茶の間やサロンへの訪問）</p> <p>○福祉教育の実施</p>												
事業実績	<p>■米原近江：新規 17 人、終了（入所 5 人、死亡 11 人）</p> <p>■山東伊吹：新規 33 人、終了（入所 5 人、死亡 9 人）</p> <p>○制度外ヘルプサービスの実施：3 件</p> <p>○満足度調査の実施（1 月）</p> <p>○家族支援「ちょこっと訪問」：12 件</p> <p>○地域との交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出前講座：3 件 ・地域サロンへ参加：1 件 ・地域懇談会へ参加：3 件 ・男性クッキング：8 件 													
	【サービス提供実績】 (単位：時間)													
	延べ派遣時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	山東伊吹	510.5	507.5	524.5	606.5	579.5	529	556.5	506.5	485	426.5	402	499	6,133
	米原近江	1,026.5	730.5	989.5	713	702.5	640.5	659	633.5	673.5	720	719	716	8,923.5
	合計	1,537	1,238	1,514	1,319.5	1,282	1,169.5	1,215.5	1,140	1,158.5	1,146.5	1,121	1,215	15,056.5
前年度	1,225	1,257.5	1,279	1,266	1,348	1,304	1,372	1,373	1,253.5	1,222	1,165.5	1,271.5	15,335	

事業名		内 容														
事業計画	小規模多機能型 居宅介護事業	○利用者が可能な限り自立した日常生活を送ることができるよう、利用者の様態や選択に応じ、「通い」を中心に「宿泊」や「訪問」を組み合わせ、家庭的な環境と地域との交流のもとで、日常生活上の支援や機能訓練を実施する。														
	いをぎの家	○日常生活動作・認知機能の維持向上を目的とした機能訓練と環境整備の実施 ○役割をもちながら、生きがいややりがいを感じられる活動メニューの実施（ポイント制の活用） ○地域向け福祉啓発の実施（予防・介護講座の開催） ○自治会と連携した災害時協力体制づくり（防災委員会への参加、防災訓練の実施等） ○認知症カフェの実施（年2回） ○認知症ちょっと相談所の運営 ○福祉教育の実施														
事業実績	<p>■実稼働日数：365日 ■月平均登録者数：15人</p> <p>○いをぎ家カフェ（8/5、11/18）来所者：80人以上</p> <p>○広報の発行（8月・11月）</p> <p>○出前講座：2回（顔戸長生会・顔戸サロン）</p> <p>○福祉教育人材育成：河南中学校福祉体験：3人 米原中学校福祉体験学習：3人</p> <p>○自治会事業への協力：13回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岩脇自治会福祉運営会議：3回 ・西円寺福祉懇談会 ・賀目山見守りネットワーク会議 ・岩脇総出天野川周辺除草作業 ・岩脇自主防災訓練打合せ ・岩脇見守りネットワーク会議：4回 ・岩脇自治会防災訓練 ・西円寺防災訓練 <p>○運営推進会議：6回</p>															
	実績 (人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度	
	登録者数	15	15	15	15	15	15	14	14	14	15	16	18	181	163	
	延べ 利用者	通い	180	199	195	215	214	223	217	201	198	207	206	245	2,500	2,187
		訪問	255	266	274	310	318	302	282	229	254	309	286	331	3,416	2,362
宿泊		13	25	14	9	16	21	9	11	10	14	14	20	176	140	
体験利用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3		

事業名		内 容												
事業計画	居宅介護支援事業	○要支援・要介護 認定を受けた人からの相談を受け、居宅サービス計画（ケアプラン）を作成し、他の介護サービス事業者との連絡、調整等を行う。												
	ケアプランセンター 米原市社会福祉協議会	○介護・福祉、医療やその他の生活支援サービス、家族、地域の支えあい活動やボランティア活動等を総合的にマネジメントする。 ・ケアマネ通信等の発行による支え合いネットワークの必要性の啓発 ○相談支援者の連携を強化し、関係機関と地域のネットワーク化を図る。 ・絆バトンの普及啓発、災害時要援護者支援体制の構築 ○介護者 OB への訪問活動・OB会 介護を終えられた方が社会的に孤立しないよう訪問活動を行うとともに社会交流の場をつくる。												
事業実績	気づきの事例検討会の方法により、参加メンバーが自身の役割を意識した進行を行いながら、チームの支援力の向上を行った。 ○介護者OBへの訪問活動：24件 ○ケアマネ通信の発行：3回 ○気づきの事例検討会：8回													
	実績(件)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	給付管理数	210	205	208	206	201	198	203	203	199	184	186	191	2,394
	前年度	222	227	231	227	217	219	225	222	215	214	206	209	2,634

(3) 障がい者福祉サービス

目 標	障がいのある人が、地域社会の一員として、地域で働き、暮らしていけるよう、関係機関と連携しながら、生活支援や就労支援に取り組みます。														
事業名		内 容													
事業計画	障がい者相談支援センター ほたる (一部米原市・長浜市委託事業)	○障がい者（児）とその家族の地域での生活を支援するため、福祉サービスの利用や各種制度の活用、生活上の相談支援を行う。 ○サービス等利用計画の作成や継続的な評価を行い、自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう支援する。													
事業実績	定期的な訪問、モニタリングのほか、本人やその置かれている状況の変化により、計画の見直しを行ったり、新たなサービス調整を行うケースが多かった。また、就労継続支援B型事業所から一般就労に向けて関係機関と連携し、実際に就労されたケースもあった。 ○3月末の相談件数 ・障がい児：15件 ・障がい者：153件（内、相談のみ：16件）														
	実績(件)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
	計画	36	9	8	14	5	5	7	16	18	7	11	3	139	149
	モニタリッ	5	15	18	5	8	18	40	9	10	10	5	20	163	100
	合計	41	24	26	19	13	23	47	25	28	17	16	23	302	249
事業名		内 容													

事業計画	居宅介護事業 (障がい者ホームヘルプサービス)	○障がいのある人が地域で自分らしく自立した生活がおくれるよう、居宅サービスをはじめ行動援護、同行援護、重度訪問介護など、ひとり一人個別に応じた専門的なサービスを提供し、社会生活の継続を支援する。												
	支援センター山東伊吹 支援センター米原近江	○専門的知識を高めるための計画的な研修の実施 (行動援護・同行援護・重度訪問介護・難病等) ・困難事例の事例検討会の実施(6月) ○ニーズの把握 ・満足度調査(利用者、家族向け)の実施(10月) ・アンケート調査(相談機関向け)の実施(9月) ○福祉教育の実施												
事業実績	■米原近江 新規：9人 山東伊吹 新規：5人 ○障がい者の移動を支援するサービスの充実													
	延べ派遣 時間数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	山東 伊吹	213.5	215.3	233.8	264.3	205.5	230.8	226.5	227.3	232	213.8	213.5	258.8	2735.1
	米原 近江	377	398.5	396	382.5	328.5	341.5	422.5	409.5	385	364	359.5	450.5	4,615
	合計	590.5	613.8	629.8	646.8	534	572.3	649	636.8	617	577.8	573	709.3	7350.1
	前年度	496.5	506	540	569	518.5	465	636.5	598	602.5	489	568	603.5	6592.5
事業名		内 容												
事業計画	就労継続支援 B型事業	○リサイクルショップや喫茶、駄菓子・花苗などの販売、企業内就労、下請け作業など就労の機会を提供するとともに、生産活動を通じてその知識と能力の向上に必要な訓練等を実施し、就労支援や社会参加を促進する。												
	ほおずき作業所	○障がい者が主体的に関わる拠点づくりの推進 ・運営推進会議(年2回) ・ほおずき市(4/22) ・売上アップ委員会 ・ボランティア養成講座 ・移動販売(日用品含む)による買い物支援の拡大 ・市民向け各種イベント ・生活困窮者などの受け入れ ・アンケート(利用者対象) ○地域活動への参加 ○新しい作業分野の開発 ○個別支援計画に基づいた支援の統一 ○発達障がい支援に係るコンサルティング(指導・研修等)の活用 ○利用者の主体的な活動の支援(利用者のためのピアカウンセリング) ○適切な生活形態を考慮した移行支援(一般就労等) ○企業内就労(施設外就労)の促進 ○地域雇用創出の検討、企業などへの受け入れの働きかけ ・就職希望者の企業説明会への参加等												

事業実績	○施設外就労の新規開拓：1社 ○発達障がいコンサルティングによる支援方法の指導 ○個別支援計画に基づいた支援の統一：検討会議：月2回 ○企業内就労・施設外就労の推進：177回、延べ623人 ○移動販売の実施：120回 ○売上アップ委員会：毎月 ○ほおずき市（4/22）参加者：1,300人・参加団体：8団体 ○もったいない市（10/28）参加者：1,000人・参加団体：11団体 ○音楽療法：3回 ○リメイク教室：3回 ○運営推進会議：2回														
	実績							前年度							
	開設日数	258日							257日						
	利用者実人員	27人							27人						
	就職者数	0人							0人						
	延べ利用者数	5,655人							5,719人						
	施設外就労（企業内作業）	177回 623人							171回 556人						
	リメイク教室	3回 32人							3回 41人						
	音楽療法	3回 49人							3回 78人						
	出前喫茶	7回 157人							9回 220人						
	移動販売	120回							96回						
	来客者数	延べ10,021人							延べ11,012人						
	年間ボランティア活動者数	延べ126人							延べ114人						
	事業名				内容										
事業計画	地域生活支援事業			○外出時の同行介助など、障がいのある人の自立した日常生活を支援する。 ・移動支援事業の実施											
事業実績	○余暇活動の同行支援の実施 ○障がい者の移動を支援するサービスの充実（有償有償運送の登録） ○日中一時事業の検討														
	延べ時間数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
	山東伊吹	14.5	15	16.5	15	16.5	16	24	21	15	14	12.5	12.5	192.5	
	米原近江	68	70.5	60	73.5	53.5	68.5	53.5	72.5	60	70	64.5	63.5	778	
	合計	82.5	85.5	76.5	88.5	70	84.5	77.5	93.5	75	84	77	76	970.5	
	前年度	83	64.5	91.5	105	105	85.5	89	73.5	80.5	85.5	75	82.5	1020.5	

(4) 子育て支援

目 標	親や家族、地域や関係機関が連携しながら、子どもの成長を促す様々な体験や交流・つながりづくりの場を創設するとともに、主体的な活動へ発展するよう支援します。	
	事業名	内 容
事業 計画	子育てサークル 育成・支援	<ul style="list-style-type: none"> ○子育てサークル育成講座 <ul style="list-style-type: none"> ・健康推進員や子育て支援センターとの連携 ○既存サークルの情報交換会 ○子育てサークルに関する情報発信
事業 実績	<ul style="list-style-type: none"> ○「こもち〜ズ広場」6回 会場：やすらぎハウス テーマ：イイコトいっぱい!!ハンドメイドのある子育て <ul style="list-style-type: none"> ・参加者：7組 15人 サークル「ぐりとぐら」結成 ○ふたご子育てサークル作り「ふたご同士でつながろう」 会場：やすらぎハウス <ul style="list-style-type: none"> ・参加者：10組 31人 多胎児サークル「twinkle」結成 ○子育てサークル情報交換会 <ul style="list-style-type: none"> ・参加：5グループ 17組 39人 	
	事業名	内 容
事業 計画	遊びの広場	<ul style="list-style-type: none"> ○各拠点での遊びの広場（子育て中の親同士、子ども同士の交流および情報交換の場） （愛らんどキッズ、おもちゃであそぼ、親子ふれあい広場）
事業 実績	<ul style="list-style-type: none"> ○伊吹地域：「愛らんどキッズ」 <ul style="list-style-type: none"> ・開催：12回 参加者：延べ636人 ○米原地域：「おもちゃであそぼ・おにぎりパーティー」 <ul style="list-style-type: none"> ・開催：10回 参加者：68人 ○近江地域：「親子ふれあい広場」 <ul style="list-style-type: none"> ・開催51回 参加者：延べ564人 	

(5) 放課後児童クラブ

目 標	<p>地域住民や保護者（保護者会）との関わりを深め福祉理解を図るとともに、地域との連携を築きながら児童の健全な育成をめざします。</p> <p>また、市内の他のクラブとも連携し、共に研修・研鑽を重ね、全体の質の向上をめざします。</p>	
	事業名	内 容
事業 計画	放課後児童クラブ （市委託事業） げんきッズ坂田 げんきッズ息長	<ul style="list-style-type: none"> ○地域住民、ボランティア、各種団体と協働する事業の企画と実施 ○保護者会との連携強化 <ul style="list-style-type: none"> ・連絡会議の開催、協働事業の実施 ○行政と連携した研修

事業実績	○地域住民、ボランティア、各種団体等との交流事業の実施													
	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアとの交流（バイオ大学生によるダブルダッチ体験、科学実験体験、お茶会等） ・行こ家のとせ利用者との交流会・収穫祭 ・湖北みみの里周年祭への手話歌での参加 ・新春お茶会の実施 ・宇賀野園芸ボランティア（随時） ・クリスマス会 ・お別れ遠足（ヤンマーミュージアム） 													
	○保護者会と協力した施設の環境整備（8/20）													
	○社会学習の実施・避難訓練（7/24、27）													
	○個別支援計画の作成													
	○保護者会アンケート作成支援													
	げんきッズ坂田													
	実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	開設日数	24	24	26	25	23	24	25	24	23	23	23	26	290
	利用実人員 (A)	55	43	38	55	54	38	35	34	40	40	33	42	507
	利用実人員 (B)	48	18	18	54	52	17	18	14	22	17	12	22	312
	延べ利用者 数(A)	580	474	471	618	607	393	407	389	395	305	387	450	5,476
	延べ利用者 数(B)	447	240	229	452	574	232	220	175	201	146	165	230	3,311
	前年度延べ 利用者数	1,080	903	954	1,094	1,318	821	861	800	806	772	783	898	11,090
	げんきッズ息長													
	実績	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	開設日数	20	20	22	20	19	20	21	20	20	19	19	21	241
	利用実人員 (A)	28	18	18	35	35	17	16	14	14	13	13	25	246
	利用実人員 (B)	27	19	19	31	31	18	17	17	22	22	17	21	261
	延べ利用者 数(A)	306	273	316	393	452	288	271	230	205	208	185	224	3,351
延べ利用者 数(B)	339	316	340	330	367	296	284	276	265	233	268	289	3,603	
前年度延べ 利用者数	603	537	589	725	920	513	472	472	510	482	464	626	6,913	

(6) ファミリー・サポート・センター

目 標	子育てにおける相互援助活動を支援し、市民が安心して仕事と育児を両立できるまちをめざします。	
	事業名	内 容
事業計画	ファミリー・サポート・センター事業 (市委託事業)	<p>○サポート会員と利用会員とによる相互援助活動（子どもの預かりおよび送迎等）の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業活動の広報、啓発 ・会員相互の援助活動の相談、調整、助言 ・会員の募集、登録および管理 ・サポート会員に対する研修の実施 ・安全対策の確保（マニュアル等の活用） ・子育て支援機関等との連絡調整 ・子育て支援団体等との協働による事業周知・登録促進・交流イベントの実施
事業実績	<p>センターから現サポート会員に対し、広く声掛け・紹介の協力についての働きかけを行うことで、交流会の参加者が増加した。交流会の場で、ファミサポの周知・啓発活動を行えた為、サポート会員の登録につながった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録者数：利用会員：69人 サポート会員：57人 両方会員：11人 ・利用実績：162件 <p>○子育てサポーター養成講座（3/15）参加者：18人</p> <p>○保育実習 参加者：7人</p> <p>○救命救急講習（4/16）参加者：25人</p> <p>○ファミリー・サポート・センター交流会「まいはぐ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（8/8）参加者：117人 登録者：10人（利用会員9人・両方会員1人） ・（1/24）参加者：40人 登録者：5人（サポート会員4人・両方会員1人） <p>○米原市社会福祉大会にて、ファミサポの説明・登録ブースを設置</p>	

(7) 生活応援事業（生活困窮者自立支援事業等）

目 標	<p>社会的孤立や経済的困窮などの課題を抱える方に対し、自立相談支援事業による生活再建に向けた相談支援と、就労準備支援事業による一般就労までの支援、家計相談支援による家計再建の支援を行う。また、生活自立のための訓練や社会参加の場の提供、一般就 労になじめない方の新しい働き方の支援を行う。</p> <p>子どもの貧困対策・子どもの育ちを支援する活動として、学習支援活動や社会交流活動を推進します。</p>	
	事業名	内 容
事業計画	自立相談支援事業 (市委託事業)	○生活の困りごとや不安を抱えている方に対して、どのような支援が必要かを一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行う。
事業実績	○新規プラン作成：7件 ○前年度引き続き件数2件を含め、評価件数：5件（内、プラン終結2件） ○プラン未作成：11件（相談、他事業へのつなぎ、他事業での継続支援等） ○支援調整会議：11回	
	事業名	内 容
事業計画	就労準備支援事業 (市委託事業) 【新】 被保護者就労準備支援等事業 (市委託事業)	○社協の拠点やサービス事業を活用し、社会体験、就労体験の場を提供するとともに、地域活動や農林業とも連携を図り、地域での社会体験の場づくりをすすめる。 <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣確立のための支援 訪問活動や居場所の提供などにより、生活リズムづくりを支援する。 ・社会体験・社会参加活動支援 職場でのコミュニケーションが取れるよう、社会体験の場の提供を行い、コミュニケーション能力の向上を支援する。 ・就労体験・支援 就労体験の場の提供や、就職活動の知識や技法の習得を支援する。
事業実績	経験を積まれていく中で興味や関心、意欲が芽生えてこられたり、利用日数が増えたりといった様子が見られ本人のペースに合わせた支援をすることができた。 <p>【就労準備支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・更新プラン作成：2件 ・相談支援回数：268回 ・居場所・軽作業利用：106日 延べ192人 <p>【被保護者就労準備支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居場所・軽作業利用日数：181日 延べ457人 相談支援回数1222回 ・パソコン教室：13回 延べ26人 ・社会体験・就労体験のための協力事業所：16事業所 	

事業名		内 容
事業計画	家計相談支援事業 (市委託事業)	○債権整理や家計に関する相談助言・支援、貸付のあっせん等を行う。
事業実績	○新規プラン作成：2件 ○評価件数：1件 (その他：家計相談のプランを立てずに、県社協貸付事業を通して相談支援を行った件数3件・米原市社協貸付事業を通して相談支援を行った件数5件・家計相談支援事業終了者で、継続して訪問活動を行っている件数1件)	
事業名		内 容
事業計画	就労訓練事業	○居場所の提供 居場所への参加を通じて生活習慣を整える支援を行う。 ○自立生活訓練 コミュニケーション力などの社会参加のスキル、日常生活を送るための社会生活スキルの向上を支援する。 ○中間就労(就労訓練事業) 一般就労になじめない方への支援を行う。
事業実績	就労訓練事業利用者：1人 ※被保護者就労準備支援事業へ移行ケース：1件	
事業名		内 容
事業計画	子ども食堂 ・ 【新】 学習支援	○福祉教育連絡会議等で、ニーズの把握や連携を深める。 ○子ども食堂等、地域の活動を支援する。 ○学習の機会が十分でない子どもに対して、学習の場を提供する。 ・市内福祉施設等を活用し、自習室として開放するするとともにサポーターによる学習指導を行う。 ・サポーター養成研修 ・社会交流の場として食事会等を実施する。
事業実績	滋賀の縁創造実践センター事業に参画しながら、市内の子ども食堂を増加させた。 また、学習支援については、モデル事業として実施した。 ○子ども食堂開設準備講座を滋賀の縁創造実践センターと共催(9/20) ○子ども食堂新規立ち上げ支援：3か所 (三吉自治会・大野木自治会プレーパーク・飯自治会) ○米原市子ども食堂情報交換会(2/21)参加：4団体6人 ○米原ほっと学習塾「ほたる一む」：双葉中学校、大東中学校の生徒を対象に夏休み期間中に各5回開催 参加者：16人(双葉中10人、大東中6人)	

事業名		内 容
事業計画	【新】 子ども服・おもちゃ・学用品等 交換・提供事業	○子ども服やおもちゃ、学用品等の不用品の提供を呼びかける。 ○欲しい人が持ち帰れるイベントを開催する。 ○学用品等については、関係機関の協力により必要な世帯に提供する。 ○提供を受けた衣類の洗濯等について、作業所への委託または中間就労のトレーニングの機会とする。
事業実績	ボランティア団体が実施する子ども服交換・提供事業において、SNS等を活用し広報活動支援を実施した。	
事業名		内 容
事業計画	要援護世帯等向け 歳末配分事業	○歳末たすけあい運動における個別配分事業 対象者：ひとり暮らし高齢者・身体障がい児者・知的障がい児者 精神障がい者・ひとり親世帯・低所得者世帯
事業実績	○民生委員と協力して実施した。 配分合計：992件（昨年比65件増加） （内訳）・一人暮らし高齢者：500件 ・知的障がい児・者：109件 ・ひとり親世帯：132件 ・身体障がい児・者：139件 ・精神障がい者：47件 ・低所得者世帯：65件	
事業名		内 容
事業計画	生活困窮者 物資提供事業 (フードバンク)	○制度やサービスを利用するまでの期間や、制度やサービスでは対応できないなどの理由で、生活に困窮している人を対象に、地域で不要になったものを集めるとともに善意銀行の活用により、必要な物資を確保し提供することで地域での生活を支援する。
事業実績	○個人への支援の他、子ども食堂や学習支援事業などへ物資の提供を行った。 ・物資寄付件数 23件 ・善意銀行からの物資調達：18,353円 ・支援回数 個人：22人 延べ48件 法人：12法人 24件 その他：4件	

(8) 生活福祉資金貸付制度・一時援護資金貸付事業

目 標	低所得者や高齢者・障がいのある人等に対し、継続的な相談援助と資金の貸し付けやその他の制度の活用等を通じて、生活の維持・安定、経済的自立に向けた支援を行います。	
	事業名	内 容
事業計画	生活福祉資金貸付制度 (県社協委託・補助)	<ul style="list-style-type: none"> ○民生委員等との連携による相談援助と資金貸付 (県社協からの受託) ・総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金の貸付 ○生活困窮者自立支援事業との連携
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○貸付を行うことで、借り受け世帯の生活の安定を図った。 ・新規貸付件数：4件 ・通知申請済み：1件 	
	事業名	内 容
事業計画	一時援護資金貸付事業	<ul style="list-style-type: none"> ○民生委員等との連携による相談援助と資金貸付 ○生活困窮者自立支援事業との連携
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○生活保護受給者への貸付も多く、生活保護担当課との連携により支援した。 ・貸付件数：60件 	

(9) 介護予防事業

目 標	高齢者が要介護状態となることの予防や要介護状態等の軽減・悪化の防止を目的に、生活機能の低下した高齢者に対し、「心身機能」「活動」「参加」のそれぞれの要素にバランスよく働きかけます。運動機能や栄養状態といった身体機能の改善だけでなく、日常生活の活動を高め、家庭や社会への参加を促し、ひとり一人の生きがいや自己実現につながるプログラムを実施します。	
	事業名	内 容
事業計画	日常生活支援総合事業 (通所型サービス)	<ul style="list-style-type: none"> ○機能訓練の他、社会参加・交流の機会を設けるなど、自立した日常生活の確保に向けたプログラムを実施する。 ○通所型サービスAの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・愛らんど（毎週／月曜日・水曜日） ・ゆめホール（毎週／木曜日・土曜日） ・きらめき（毎週／火曜日・木曜日）
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 運動器具(筋トレマシン)やストレッチによる下肢筋力の強化、グループでのレクリエーションを実施 ○愛らんど（週2回／水曜日・金曜日） <ul style="list-style-type: none"> ・延べ利用者数：594人 ・登録者数：16人（3月末時点） ○ゆめホール（週1回／木曜日）※8月開所 <ul style="list-style-type: none"> ・延べ利用者数：34人 ・登録者数：1人（3月末時点） 	

事業実績	○提供実績 ・高齢者：348件（前年度348件） ・障がい者：156件（前年度157件）	
	事業名	内 容
事業計画	24時間預かり事業	○なじみ安心事業（※市補助事業） ○緊急預かり事業 ・介護者に緊急事由が生じた場合の介護、預かり
事業実績	利用実績：なし	
	事業名	内 容
事業計画	高齢者生きがいバス運行業務（市委託事業）	○高齢者の生きがいづくりのために開催される講座やふれあい交流事業等福祉活動の実施に伴う送迎
事業実績	○地域の福祉活動や各種団体活動に活用された。 利用件数：延べ233件 利用人数：延べ3,097人 （内訳）・サロン活動：97件・1,621人 ・生きがい講座：30件・472人 ・施設利用他：106件・1,004人	
	事業名	内 容
事業計画	ふれあいよりそいサービス	○既存の制度やサービスで対応できない生活上のニーズに対する制度外サービスの提供
事業実績	○提供件数：3件 38回 （通院時の介助、掃除、洗濯、ゴミ出しなど）	
	事業名	内 容
事業計画	【新】地域生活応援事業	○障がい者等の地域で自立した生活に向けた活動の場が求められている中で、支援ニーズを集約し、食事・買い物・洗濯・掃除・入浴・宿泊などの生活体験、訓練の場とし空き家またはアパートを借り上げ提供する事業を構築する。
事業実績	○障がい者相談支援センターほたるを主に、ほおずき作業所にも声をかけ、楽しみながら、日常生活の体験の場を提供した。 ・「すこやかウォーキング」（6/25）参加者：9人 ・「バスと電車でGO！！」（9/24）参加者：7人 ・「あかり食堂」（12/3）参加者：17人 ・「ネットとうまくつきあえる講座」（3/11）参加者：7人	

4. 災害に強いまちづくり活動

(1) 災害支援体制の構築

目 標	<p>災害時の支援活動について協議する場を設定し、それぞれが果たす役割の整理や情報の共有を行います。</p> <p>また、関係機関、福祉事業者等と協働し、地域防災計画に基づく個別避難支援計画の作成に向けた地域の取り組みを支援します。</p> <p>さらに、各事業所が、災害時の利用者の安否やサービス連携について確認し、被災状況に応じたサービスを速やかに提供できる体制を整備します。</p>	
	事業名	内 容
事業 計画	災害時支援の 連携構築	<p>○福祉事業者協議会における災害対策に関する協議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域と事業者との連携および支援調整 ・利用者の安否確認やサービス連携 ・被災状況に応じたサービスの提供方法、サービス再開 <p>○サービス事業所ごとの災害時対応マニュアルの作成</p> <p>○地域における個別避難支援計画の作成支援</p>
事業 実績	<p>○福祉事業者への聞き取りの実施</p> <p>○地域福祉会等における情報提供：19件</p>	

(2) 小地域における災害対策支援

目 標	<p>関係機関・団体等と連携・協働し、小地域における災害時避難行動要支援者支援体制づくりに向けた支援を行います。特に、災害時における見守り・支え合い活動への参加意識を高めるための取り組みや、見守り・支え合い活動と要支援者情報との整合を図るための取り組み、把握された情報に基づく訓練の実施や体制および活動の点検・見直しに関する取り組みについて、具体的な方策の提案を行います。</p> <p>また、災害時における支援体制を平常時の見守り・支え合い活動へつなげるための啓発を行うとともに、具体的な見守りの視点と方法について提案します。</p> <p>さらに、サービス利用者等の安否確認が、地域における災害時支援体制に組み込まれ、災害時の安否確認情報が的確に伝わり、実際の支援に結びつくよう、地域と各事業所との連携・協働のための仕組みづくりを進めます。</p>	
	事業名	内 容
事業 計画	福祉マップの 作成・更新支援	<p>○災害時避難行動要支援者支援体制づくりに関する検討の場づくり (地域福祉懇談会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉マップの作成や更新に関する情報提供 ・作成、更新のための研修会の企画、実施 ・地域における個人情報取り扱いのルールづくり ・支援者間での情報や取り組みの共有化

事業実績	○見守りネットワーク会議等の他事業をきっかけに、マップ作成に向けた情報提供・提案を行った。	
	事業名	内 容
事業計画	啓発活動	<p>○災害時支援体制づくりに向けた住民啓発（地域福祉懇談会等における、クロスロード（研修資材）の活用）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時避難行動要支援者登録制度について ・地域の支援体制づくりについて ・助けられ上手になるために ・災害時支援体制からの平常時の見守り・支え合い活動への展開について <p>○避難所の運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会等へ向けた出前講座によるHUG（避難所運営ゲーム）の体験 <p>○各事業を通じた避難行動要支援者登録への働きかけ（地域福祉懇談会・サロンでの啓発、各事業・サービスを通じた啓発、広報での啓発）</p>
事業実績	<p>○出前講座：ゲーム形式で学べる災害対応（HUG・クロスロード）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催：3件 参加者：42人 	
	事業名	内 容
事業計画	豪雪時 除雪支援事業	<p>○除雪ボランティア派遣事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との事前調整 ・事業周知とボランティアの募集（県災害ボランティアセンターへの協力） ・対象地域との活動調整、派遣体制の整備（豪雪時、訪問による対象地域の状況確認、各役員からの聞き取り、独居者宅など訪問） ・市や県災害ボランティアセンターとの連絡連携 <p>○小地域における除雪支援体制づくりに向けた支援</p> <p>○除雪支援に関する対象地域住民との懇談会</p>
事業実績	<p>○昨年度の懇談会において降雪時の課題を共有し、今年度の懇談会で、課題解決の方策を提案、そして、滑り止め付長靴等幹旋支援事業として形にすることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積雪に関する懇談会実施（8/29）参加者：11人 ・滑り止め付長靴等幹旋支援事業の実施 開催地域：2地域 参加者：20人 	

(3) 災害ボランティアセンターの設置運営

目 標	被災者が抱える問題と活動ニーズとが的確に調整され、災害時に必要となる新たなボランティア活動の創設や地域との連携など、円滑な運営のための人材の養成と体制の整備を行います。	
	事業名	内 容
事業計画	災害ボランティアセンターの設置運営	<ul style="list-style-type: none"> ○設置・運営訓練の実施とマニュアルの見直・点検 <ul style="list-style-type: none"> ・市民、関係機関、事業所が参加する訓練（課題の集約と検証） ○運営サポーター募集の案内 <ul style="list-style-type: none"> ・出前講座や、社会福祉大会等において実施 ○運営サポーターミーティング <ul style="list-style-type: none"> ・地域啓発、サポーター研修、訓練等
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○災害ボランティアセンター運営（9/3：米原市総合防災訓練訓練内） 参加者：18人 運営サポーター：5人 ○NPO法人いきいきおうみ（8/25） 出前講座 クロスロード 運営サポーター参加者：3人 ○新規採用教職員向け クロスロード（1/26） 運営サポーター参加者：1人 	

(4) 福祉避難所の運営体制整備

目 標	<p>災害時に福祉避難所が円滑に運営できるよう、マニュアルの整備や備品等の準備、関係機関との情報共有、運営訓練を行います。</p> <p>要配慮者の生活面や健康面、衛生面など避難所生活が安心して過ごせるよう要配慮者や関係機関が話し合える場づくりを行います。</p>	
	事業名	内 容
事業計画	福祉避難所運営体制整備	<ul style="list-style-type: none"> ○各福祉避難所に応じた運営マニュアルの整備 ○福祉避難所運営に関する研修会の開催 ○要配慮者（当事者）を交えた意見交換会の実施 ○福祉避難所運営に携わるボランティアの育成 <ul style="list-style-type: none"> ・学習会や各種研修会への案内
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ○福祉避難所についての情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ・やすらぎハウス運営推進会議 ・愛らんど運営推進会議 	

5. 推進体制の充実・強化

(1) 評議員会・理事会の運営【重】

目 標	地域の実情や福祉に関する社会情勢を把握し、事業運営の進捗管理を行うとともに、法人運営の安定と発展に向けた方策、地域のニーズに応える事業展開について協議・検討します。改正社会福祉法に基づき確実な運営に努めます。
事業計画	○評議員会の開催（年3回） ○評議員・役員研修の実施 ○理事会の開催（年6回） ○理事委員会の開催（随時）
事業実績	○評議員会：3回 決議事項：事業計画、予算、事業報告、決算、役員の選任 等 ○理事会：7回 決議事項：会長・副会長の選任、諸規程の変更、事業計画、予算、事業報告、決算、評議員会の招集、表彰、苦情相談員の選任 等 ○新任役員研修（7/24） ○新任評議員研修（6/21） ○理事委員会（総務地域福祉委員会・在宅生活支援委員会）：1回（7/24） ○評議員選任・解任委員会：1回（6/8）

(2) 情報公開と監査機能の充実

目 標	公開されるべき情報を広く市民に公開し、社会福祉協議会の透明性と公共性を確保します。 また、事業や予算執行の監査、執行機能の評価を行うとともに、内部チェックを実施し、事業の公正性を保ちます。また、事業利用者の利害関係についての適正化に対する監査を実施します。
事業計画	○法人情報・財務諸表の事務所での備え置きに加えインターネットでの公開 ○内部チェックの実施 ・監事からの監査項目の確認 ・法人後見事業に関する運営監視 ○会計・労務等に対する外部チェックと指導の実施（随時） ○苦情相談委員会（第3者委員会）の開催（年2回）
事業実績	○監事による監査：2回（5/23・12/1） ○福祉サービス解決事業 ・第3者委員の設置 ・苦情相談委員会：2回（6/26・11/28） ・苦情受付件数：37件（全件対処済み） ○権利擁護事業利用者の預り物チェック（内部チェック）（9/6） ○会計・労務等に対する外部チェックの実施 ・上西会計事務所による会計等指導実施（決算他随時） ○現況報告書や役員名簿のほか、規程集など法人情報をホームページにて公開

(3) 会員・会費制度のみなおし

目 標	社会福祉協議会の位置づけと公共性を確立するための会員・会費制度について、市民や会員に対して、社会福祉協議会の存在意義を含めて理解を求め、また法人運営に参加するための会員制度としての見直しを実施します。
事業 計画	○啓発資料（パンフレット等）の作成
事業 実績	○啓発チラシ（普通会費、特別会費）を作成し自治会長及び各世帯及び企業等へ配布 ・合同説明会にて社協会費・日赤活動資金・共同募金・歳末たすけあい募金の依頼と説明 ・理事、職員により、市内の企業、事業所への訪問：432件

(4) 財政の健全化

目 標	補助金・委託金・会費・共同募金・寄付金等の充実を図り、財源の確保に努めます。さらに、財源・資金活用のルール化を進め、財源充当の明確化と適正化にも取り組みます。 また、介護・福祉事業を実施することで生じた収益を、新たな地域福祉事業開発のための資金として活用していきます。
事業 計画	○目的別募金（寄付）の取組 ○善意銀行の有効活用 ○行政担当部署との連携（地域福祉推進に向けた事業・予算要望） ○目的に応じた経営安定化積立の充実と活用
事業 実績	○行政担当部署との連携 ・米原市健康福祉部との意見交換会（5/12） ・米原市議会健康福祉常任委員会との懇談会（6/30） ・米原市とのH30年度予算に向けての要望書提出（7/5付） ○共同募金支援型自動販売機設置 ・設置：1件（西川金物店様 醒井） ※調整中：1件 ○本会事業収益の1%を目標に、自主財源として地域貢献事業を予算化 ※平成30年度事業にて、約250万円（収益の0.5%）を予算化

(5) 各種積立金の適正化

目 標	事業の安定的運営や地域福祉事業の開発を促進するため、目的別の目標額を精査し、安定的な経営に向けた積み立てを行います。
事業 計画	○事業運営積立金 ○施設整備費積立金 ○車輛購入積立金 ○事業開発積立金

事業実績	○積立の取崩：事業運営積立金 4,415,000 円、車両整備積立金 8,483,000 円
	○各積立金への積立額
	・事業運営積立金 1,150,000 円 (合計額：68,557,000)
	・施設整備費積立金 0 円 (合計額：45,700,000)
	・車両購入積立金 5,131,000 円 (合計額：17,158,000)
・事業開発積立金 0 円 (合計額：20,000,000)	

(6) 人材育成・活用システムの確立

目 標	キャリアパス・研修制度を充実し、専門職としての資質の向上に努めます。職員自身の求められる資質が確認できるよう評価制度を確立するとともに、職員の働きがいと専門性が高められるよう、処遇の公平性の確保を図ります。
事業計画	<p>○研修制度の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・階層別研修カリキュラムに基づく研修計画の作成と実施 ・研修報告会の設定 ・研究活動の推進 <p>○評価制度の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務目標管理制度の推進 ・職務表の作成 ・人事考課制度の導入 <p>○処遇制度の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職責や専門性に応じた給与体系の見直しと働きやすい環境づくり (給与・各種手当・賞与算定基準・昇格昇給基準・職務表・有給休暇取得奨励)
事業実績	<p>○各研修課程による職員研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新任研修：8回 34人 ・定期研修：職員全体研修(4/7)、接遇研修※(7/13)、人権研修(4/7、8/22※) 社会福祉大会(11/19)、普通救命講習※(10/6・10/11・10/17) ※印は他事業所へ公開 <p>○職場内研究活動の実施：17グループ 報告会(2/16) 滋賀県社会福祉学会へ参加(2/22) あったかほーむかせの「夕食持帰り活動」</p> <p>○業務目標管理：正規職員対象に実施</p> <p>○処遇制度の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員永年勤続表彰制度の導入 ・再雇用制度・有期雇用契約者無期転換ルールへ対応する就業規則への変更 ・各職員給与表の見直し(ベースアップ) ・非正規職員の賞与支給基準の改善 <p>○職員の安全衛生：衛生委員会(6回)、健康診断、ストレスチェック、安全運転チェック</p>

6. 事業評価・進捗管理

目 標	事業の実施にあたっては、各種計画との整合を図りながら取り組みます。 また、積極的に新たな福祉ニーズの把握に努め、課題の解決に向けて取り組みを進めます。
事業 計画	○第2次まいばら福祉のまちづくり計画（第2次米原市地域福祉計画・第3次米原市地域福祉活動計画）の策定に向けて、平成29年度・30年度の2か年で取り組みます。 ○地域の関係者及び専門分野の意見を得ながら、平成30年度以降の事業推進に対する方針を策定する。 ・あり方検討委員会の設置運営
事業 実績	○第2次まいばら福祉のまちづくり計画へ事務局として参画 ○あり方検討委員会による、今後の事業推進方針に対する協議と答申 ・委員会：4回 ○事業推進方針（H30～H34）を策定

7. その他の活動

1. 関係機関との連携・提言活動

- ・米原市健康福祉部、子ども未来部との意見交換会（5/12）
- ・米原市議会健康福祉常任委員会との意見交換会（6/4）
- ・市内福祉サービス事業所訪問：39事業所

2. 表彰・感謝

米原市社会福祉大会の式典において、社会福祉の発展向上に貢献された方や団体を表彰し、感謝の意を伝えた。

（敬称略・順不同）

○表彰：社会福祉活動が特に優秀なグループ、団体、自治会

- ・ママのポッケ
- ・すみれヶ丘自治会
- ・曲谷自治会
- ・河南自治会
- ・近江母の郷ニュータウン自治会

○感謝：善意銀行への高額な寄付や、米原市社会福祉協議会の特別会費による貢献顕著な協力者

- ・三菱樹脂労働組合山東支部
- ・扶桑工業株式会社
- ・株式会社匠工房
- ・匿名（3件）

3. 日本赤十字社事務局・赤十字奉仕団支援

日本赤十字社滋賀県支部米原市地区事務局として、事務執行と災害等における救援物資の手配や赤十字奉仕団の活動の側面的な支援を行った。

- ・社資の募集：合計 6,219,650 円（法人社資：132 件 593,500 円含む）
- ・赤十字奉仕団地区委員会：9 回
- ・米原市地区赤十字奉仕団一日研修会（10/21）参加者：100 人

4. 関係機関への参画

- | | |
|-----------------------------|-------------------------------|
| ○滋賀県社会福祉協議会理事/監事 | ○滋賀県共同募金会理事 |
| ○滋賀の縁創造実践センター推進員 | ○滋賀の縁創造実践センターリーディングプロジェクト企画員 |
| ○医療福祉を推進する湖北地域協議会委員 | ○権利擁護委員会・権利擁護システム構築に関する部会委員 |
| ○米原市防災会議委員 | ○滋賀県社協職員連絡会役員 |
| ○米原市都市計画審議会委員 | ○米原市介護保険運営協議会委員 |
| ○社会を明るくする運動米原市地区実施委員会 | ○米原市民生委員児童委員推薦会委員 |
| ○米原市地域お茶の間創造事業検討委員会委員 | ○米原市子ども若者支援協議会委員 |
| ○米原市子ども・子育て審議会委員 | ○米原市健康づくり・食育推進協議会委員 |
| ○米原市福祉有償運送運営協議会委員 | ○男女共同審議会委員 |
| ○米原市地域包括支援センター運営協議会 | ○米原市いじめ問題対策連絡協議会 |
| ○米原市空家等対策協議会委員 | ○米原安全運転管理者協会 理事 |
| ○米原市人権総合センター運営協議会委員 | ○息郷地域総合センター三吉会館運営協議会委員 |
| ○米原市人権尊重のまちづくり審議会 | ○米原市地域公共交通会議委員 |
| ○米原市行財政改革市民委員 | ○米原市スポーツ推進審議会委員 |
| ○米原市主任介護支援専門員連絡会委員 | ○湖北介護支援専門員連絡協議会理事 |
| ○市ケアプラン評価検討モデル事業（ケアプラン会議）委員 | ○米原市高齢者・障がい者虐待防止ネットワーク会議委員 |
| ○米原市障がい者計画等策定委員会委員 | ○米原市環境保全に伴う旅館等建築審査会委員 |
| ○米原市人権教育推進協議会 人権擁護活動部会員 | ○米原市青少年育成市民会議山東・伊吹・米原・近江支部評議員 |
| ○全国水源の里シンポジウム実行委員会委員 | ○湖北会苦情解決の第三者委員 |
| ○湖北地域しょうがい者相談センター第三者委員（ほっと） | ○長浜米原しょうがい者自立支援協議会事務局会議 |
| ○長浜・米原地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会 | ○長浜自立支援協議会運営委員、権利擁護委員 |
| ○ひだまり運営推進委員（縁ひだまり・ほっとひだまり） | ○いきいきおうみみんなの家運営推進会議 |
| ○近江薫風会評議員選任・解任委員会委員 | ○ながまいネット委員 |